

◇**医師のつぶやき 2**：石倉保彦先生(石倉医院・河内長野市緑ヶ丘中町8-6)

医療・介護・保健・福祉計画や更に町づくりに至るまで、システム作りに先輩・専門家の苦勞は相当なものであると思われる。直近では地域包括ケアシステムや認知症対策のシステム作りの取組みも同様である。10年前に講演いただいた名古屋工業大学工学部の山本勝教授は、システム作りの根幹を話された。システムは「**私捨夢**」と表現し、曰く「**私**的な立場をひとまず**捨**てて、全体の目的(共通の**夢**)を設定し、**夢**の実現に向けて各自が役割を果たす」といわれた。我々多職種のあるべき姿としていつまでも印象に残っている。

☆**河内長野市「地域ケア会議」(全体会議)**～2月22日(木)に開催！！

今回から、消防署、警察署、民生委員児童委員協議会からの委員が加わり、土生裕史先生(はぶ医院)が議長に選出されました。本会議の設置要領や経緯等の説明の後、地域づくり検討、ブルーカードシステム推進、認知症施策検討、いきいきフェスタ検討の4委員会や山戸認知症地域支援推進員の活動状況、個別地域ケア会議の検討事例の報告等がありました。

☆**河内長野市「ブルーカードシステム」**～現在、連携病院は6病院に！！

本システムは、緊急時患者受診(搬送)のための病状急変時対応システムで、事前に患者情報・キーパーソン等を登録し、急変時の受入れの連携病院(登録病院)を確保しておくものです。「ブルーカード」は、かかりつけ医が交付するもので、緊急時受診用のパスポートのような役割を果たします。

☆**第7期河内長野市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画**～スタートしました！！

現在河内長野市は、65歳人口は約35,000人で、高齢化率は32%を超えています。今般、地域包括ケアシステム構築の基盤づくり等を目指して、今後3年間の計画がスタートしました。介護保険料の基準額は月額5,800円となりましたが、大阪市の7,927円、堺市の6,623円、和歌山市の6,600円と比べ、低額となっています。

☆**厚生労働省「人生の最終段階における医療・ケアの決定プロセスに関するガイドライン」**

厚生労働省は、今般「人生の最終段階における医療の決定プロセスに関するガイドライン」を改訂し、標記ガイドラインを発出しました。医療・ケアチームに、介護従事者が含まれることを明確にし、ACP(アドバンス・ケア・プランニング)の取組みの重要性を強調するとともに、本人に意思を推定する信頼できる者の対象を、家族から家族等(親しい友人等)に拡大しました。新ガイドラインを希望の場合は、地域連携室迄ご連絡下さい。

☆**河内長野市「れんけいカフェ」**(於・河内長野市医師会地域連携室会議室)

<開所状況等>

(偶数月の第4水曜日の定期開催・予約不要・費用無料)

○第10回は2月28日(水)に開催し、医師、薬剤師、看護師、歯科衛生士、ケアマネジャーはじめ33名の参加がありました。見守りハンドブックやトリプル改定に関する資料等の資料提示があり、がん末期を巡る要介護認定等についてのフリートークなどが行われました。

○第11回は4月25日(水)に開催し、医師、薬剤師、看護師、ケアマネジャーはじめ 名の参加がありました。報酬改定、介護保険法や障害者総合支援法改正等の資料提示があり、フリートーキングなどが行われました。

◎第12回は6月27日(水)に開催(会議は午後2時からの予定)します。お気軽にお越し下さい。

☆河内長野市「フチれんけいカフェ」(於・河内長野市医師会地域連携室会議室)

<内容・開催日時> (略称:プチカフェ。不定期開催・要予約・費用無料)

○第2回シリーズ:ケアマネジャーと訪問看護師との連携推進を図るため、「ちょっと聞きたい、訪問看護ステーションのこと」をテーマに、訪問看護ステーション管理者の参加を得て、第1日目は昨年11月16日(木)に、第2日目は1月26日(金)に夫々開催しました(同じ内容で)。訪問看護師とのスムーズな連携方法、「かわちながの連携シート」の使い方などが話題に挙がりました。

○第3回シリーズ:今回は河内長野市介護保険課の方を交えて、がん末期の方の対応はじめ要介護認定や介護報酬改定に関する懇談を、4月18日(水)に開催しました。

◎第4回シリーズ:「あなたもお茶を飲みながら、編集会議に参加しませんか」をキャッチフレーズに、「終活ガイダンス(仮称)」「終活やACPに関する指針やエンディングノート等」や「かわちながの主治医意見書連絡シート(仮称)」「ケアマネジャーと医師との主治医意見書作成関連の連絡ツール」の編集会議となります。5月30日(水)午後2時30分に開催しますので、「参加してみようかな」「何か興味あるなあ」とお思いの方は、編集委員として、ぜひご参加下さい。

※上記に参加希望の場合は、必要事項(氏名・事業所名・資格・TEL・FAX・〒・事業所所在地)を書いて、地域連携室迄FAXにてお申込み下さい(様式自由)。

○特別シリーズ:9月30日(日)の第8回河内長野市いきいきフェスタ内で、「在宅療養における急変時の対応について～急変時に慌てないように、迷わないように～」(仮題)をテーマに、専門職種での懇談を予定しています。午前の部と午後の部に分けて、同じ内容で2回開催する予定です。

☆バリアフリー展・慢性期医療展・看護未来展・在宅医療展2018(於・インテックス大阪)

4月19日(木)～21日(土)に開催。今年から「地域包括ケアシステムにおける在宅医療の専門展」と題して、「在宅医療展」が新たに開催されました。初日には、厚生労働省担当官による「介護保険法等の動向について」の基調講演があり、報酬改定を踏まえての今後の介護保険制度や障害者総合支援制度の展開等の話がありました。このレジュメ希望の場合は、地域連携室迄ご連絡下さい。

☆障害者総合支援法(障害福祉サービス等)の対象疾病(難病等)の拡大 ～359疾病に!!

厚生労働省は平成27(2015)年1月以来、対象疾病の見直しや順次拡大等を行い、この4月から359疾病(130→151→332→358→359)としました。対象となる方は、障害者手帳がなくても、必要な支援が受けられます。詳細は、厚生労働省>障害者総合支援法の対象疾病(難病等)で検索して下さい。

☆「大阪市認知症アプリ」

このアプリは、認知症の方だけでなく、家族や支援者の方にも活用できるようになっています。大阪市の社会資源の紹介もありますが、「認知症チェック」はじめ知識の啓発や資料の提供もあり、他市の方にも有用な情報となっています。このアプリは、iPhone、Android搭載端末で利用することができ、「大阪市認知症アプリ」で検索の上、インストールして下さい。

☆「**中高年の大腿骨骨折の比率**」～高齢者の方の食生活にご注意を！！

寝たきりの原因となりやすい大腿骨骨折について、近畿大学などの研究グループが発生率を調べた結果、西日本で高いことが分かりました。女性では、兵庫県、和歌山県、沖縄県で高く、男性では、沖縄県、和歌山県、長崎県となっています。同グループでは「飲酒、喫煙、ビタミンD・K不足が要因として考えられる」とし、改めて食生活の改善や運動の習慣づけが提唱されました。

☆**河内長野市「おれんじカフェ」**（認知症カフェ）〈別紙〉

認知症の人が住み慣れた地域で自分らしく暮らしていけるよう、心の拠り所、地域の人との交流の場として、河内長野市では6ヶ所のカフェが開所しています。その内、「カフェ花♡花」(千代田南町1-14・毎月第3金曜日)が、2月16日から新しくオープンしました。

☆**河内長野市「認知症ケア専門研修」**～認知症コーディネーターが事業所に出張します！！

認知症コーディネーターは、豊富な認知症の知識を基に、認知症の人の尊厳を支えるケアを実践し、認知症ケアを推進する役割を担っています。今般現場で働く介護職員対象の標記研修が行われています。派遣依頼等詳細は、河内長野市いきいき高齢・福祉課(0721-53-1111)迄ご連絡下さい。

☆「**河内長野市れんけいエチケット集**」～今さらながら、当たり前のことですが！！

多職種連携をする際に、改めて相互に知っておきたいマナー、気をつけたいエチケットを文章化してまとめた標記エチケット集を配布中です。冊子を希望の場合は、地域連携室迄ご連絡下さい。なお、河内長野市医師会ホームページ(地域連携室)から、PDF版のダウンロードも可能です。

◇**医師のつぶやき 3**：石倉保彦先生(石倉医院・河内長野市緑ヶ丘中町8-6)

専門職種の矜持(きょうじ・プライド)～「**多職種連携**」というには、いうまでもなく多職種が存在することが前提である。そして彼らの働く「場」は多岐にわたっている。病院のみならず、特別養護老人ホーム、介護老人保健施設、訪問看護ステーション、ケアプランセンター、社会福祉協議会等々。職種も医師・看護師・薬剤師はもちろんのこと、ケアマネジャー、社会福祉士、精神保健福祉士、臨床心理士、介護福祉士、理学療法士…。患者・利用者の求めに応じる多職種の人材は、彼らにとって大いなる助けになるだろうかと期待されている。課題はこれらの職種の方が、患者・利用者サイドに立っているのか、所属する組織の立場に立つのか、専門職種としての矜持が問われる。

☆**河内長野市「地域包括支援センター」** ～気になれば、地域包括支援センターへ～

- 東部地域包括支援センター：0721-52-0180(千代田、長野、川上各小学校区)
- 中部地域包括支援センター：0721-55-3451(三日市、南花台、加賀田、石仏、天見、美加の台各小学校区)
- 西部地域包括支援センター：0721-56-6600(楠、小山田、天野、高向各小学校区) ※()内は管轄区域

☆**あとがき(編集後記)**

トリプル改定に新計画等々、新しいことが一斉にスタートしましたね。今後、何か載せてほしい記事やご意見等、本紙のカラー版をご希望の場合は、下記迄ご連絡下さい。

監修	☆ 河内長野市地域ケア会議(事務局：いきいき高齢・福祉課)
発行	☆ 河内長野市医師会地域連携室(まちのれんけい室)〈TEL 0721-54-1700・FAX 0721-54-1567〉

地域の様々な人が顔を合わせ、対話し、つながりを実感できる場所

おれんじカフェに集まろう♪

おしゃべり 相談 歌や脳トレ

認知症についての不安や悩みも相談できます
どなたでもお気軽にお立ち寄りください

カフェ名称	開催日時	開催場所	費用	主催
カフェ★いちばん星	毎月第2水曜日 14時～16時	高齢者住宅 いちばん星 河内長野市三日市町317-7	喫茶代実費	認知症 コーディネーター
陽だまり☀️カフェ	毎月第3火曜日 14時～16時	ウエルシア河内長野千代田店 河内長野市原町2-3-6	喫茶代実費	
カフェ🌿楓	毎月第3木曜日 14時～16時	寿里苑風香 河内長野市昭栄町3-56	喫茶代実費	
カフェ🐱ふくろう	毎月第1水曜日 13時半～16時	河内長野市立図書館 1階グループ室 (昭栄町7-1)	ペットボトル 持ち込み可	河内長野 家族の会
カフェ🌸野の花食事会	朝食会：第1土曜日 9時～10時半 夕食会：第3木曜日 17時～18時半	野菜とお花のカフェ野の花 河内長野市小山田町1796 ※要予約 0721-53-9858 富岡さんまで	朝食会 500円 夕食会 1000円	地域の 富岡さん
カフェ💖花花	毎月第3金曜日 14時～16時	Café 花花 河内長野市千代田南町 1-14 (千代田駅から大阪南医療 センター方面へすぐ)	飲食代実費	千代田南町 在住のカフェ ボランティアの 皆さん

<お問い合わせ先> 河内長野市いきいき高齢・福祉課

住所：〒586-8501 河内長野市原町1丁目1-1 TEL：0721-53-1111